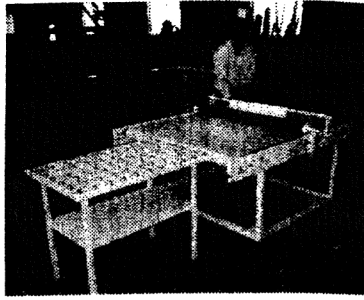


# 鋼板保護フィルム張り付け機

## 手作業工程を効率化

ナカノ



【南大阪】ナカノ（堺市美原区、仲埜義博社長、072・3669・3505）は、簡単なハンドル操作で鋼板表面に保護フィルム

を張り付けられる「S PVシーラーII写真」を発売した。複数の作業員が手作業で行っていた工程を効率化。短時間でし

わや空気の混入を防ぎ、きれいな仕上がりを実現する。価格は40万円。金属加工業や材料メーカーに、初年度100台の販売を目指す。同機は作業台上のベルトコンベヤーと2本のローラーで構

成。ローラーの間に対象物を挿入してハンドルを回すと、設置したフィルムが圧着される。はみ出したフィルムは専用カッターで切り落とす。装着可能なフィルム幅は500

ミリ〜1250ミリ、対象物の厚さは0.5ミリ〜6ミリまで対応。小さな対象物も並べて同時処理できる。6月に実用新案を取得済み。ステンレス鋼板などは加工時にいったん保護フ

ィルムをはがし、加工後は再度、フィルムを張り直して出荷することが求められる。大手加工業では大型自動機を導入している例があるが、中小では手作業が一般的。